

アートを身近に！

はつかいち美術ギャラリー

ウッドワンさくらびあに併設したギャラリー。新たな展示スペースもできました。

主な展覧会ラインアップ

2025.4 ▶ 2026.3

月曜休館（月曜日が祝日の場合は翌平日が休館）、
展覧会最終日は閉館時間が早くなる場合があります。

戦後80年非核平和事業

姉妹都市交流事業 ふたつの世界



4/11(金)～5/6(火・休) (最終日は17:00まで) **観覧無料**

ニュージーランド・マスタートンとの姉妹都市交流で出会った2人の芸術家
ロビン・ホワイトと小川妙子の作品を展示します。



ロビン・ホワイト、小川妙子「ふたつの世界」2024年

(左)小川妙子、(右)ロビン・ホワイト

同時開催

姉妹都市ニュージーランド・マスタートン展

4/11(金)～5/6(火・休) (最終日は17:00まで)

●観覧無料 ※25年以上にわたる両市の交流を振り返る展示をしています。

関連イベント

オープニングイベント 開会式&オープニングパフォーマンス

●4/11(金) 9:30～ ●市民ホール&第3展示室

ロビン・ホワイト&小川妙子によるギャラリートーク

●4/12(土)、4/13(日) 両日13:00～ ●入場無料 ●展示室

映画「GRACE ～平和への祈り～」 ※全編英語作品
ロビン・ホワイトドキュメンタリー映画 (日本語字幕あり)

●4/15(火) 17:30開場 18:00開演 ●入場無料
●ウッドワンさくらびあ小ホール

戦後80年非核平和事業

第29回はつかいち平和美術展



7/27(日)～8/17(日)

《原爆の図》などヒロシマを描いた作品で知られる丸木位里・丸木俊の展覧会。

同時開催として、被爆から1か月後に広島を襲った枕崎台風の当時の様子をパネル展として紹介

観覧無料



丸木位里・丸木俊
「原爆の図第1部(幽霊)」(部分)
1950年

美しい木工家具展(仮称)

—技術のマルニ 高度な木工加工表現の歩み

8/22(金)～8/31(日)

G7広島サミットでも製作家具が使用されたマルニ木工。
「世界のマルニ」と評されるその技術等に関する展示です。
子ども向けのワークショップも予定しています。

観覧無料



MARUNI COLLECTION シリーズ
HIROSHIMA アームチェア(板座)

九谷赤絵の極致

—宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界

5/16(金)～6/29(日)

九谷焼の中で極めて重要な役割を果たした、江戸時代後期の宮本屋窯の作品を一堂に展示します。



《許由図鉢鉢》宮本屋窯 江戸時代後期

【観覧料】一般400円 65歳以上200円
高校生以下、障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者1名は無料

九谷赤絵作家による絵付け実演見学&絵付け体験

●5/18(日) 講師=山本芳岳氏 ●6/8(日) 講師=福島武山氏

◎絵付け実演見学(参加費無料) 定員各回15名

①10:00～10:15 ②10:20～10:35

◎絵付け体験(材料代等含む参加費3,000円、当日お支払い) 定員15名

11:00～12:30 絵付けした皿は約1か月後、焼成後にお渡し。

会場：ウッドワンさくらびあ会議室

(時間・会場は両日共通。いずれも要事前申込み、定員になり次第締め切り)

お申込み方法 お名前、連絡先、希望日、見学または体験(両方可)を電話でお申込みください。TEL0829-20-0222(休館日:月曜、祝休日の場合は翌平日)

幕末明治の浮世絵百年 大江戸の賑わい

9/19(金)～10/19(日)

江戸時代に流行した歌川広重、葛飾北斎の浮世絵を展示

【観覧料】
一般800円
65歳以上400円
高校生以下、障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者1名は無料



三代歌川豊国
「石川五右衛門 中村芝翫」
文久2年

地元作家四人展

12/18(木)～12/27(土) 予定

観覧無料

今田史朗(染色家)、岡本祐季(鉄装師)、岡本礼子(画家)、宮武裕(立体造形家)の、地元の4名の作家がそれぞれのジャンルで出品します。



今田史朗
「飯面の視覚」



岡本祐季
「秘密-芳しい香りがする」



岡本礼子
「RINNE 輪廻」



宮武裕
「鉄でできた格子」

現代工芸美術中国会展

7/9(水)～7/21(月・祝)

土・布・金属・漆・七宝などそれぞれの素材から生まれた様々な形や色彩の表現を楽しめます。期間中作家によるワークショップも開催予定です。



前回(2023年)の展示より

【観覧料】一般500円 65歳以上200円
高校生以下、障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者1名は無料

第32回ウッドワン美術館収蔵作品展

2026年 1/8(木)～2/8(日)

1996年の開館以来、ウッドワン美術館の収蔵品の中から精選して紹介する展覧会です。



ウッドワン美術館外観

【観覧料】一般400円 65歳以上200円

高校生以下、障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者1名は無料

廿日市市市民センター展

12/4(木)～12/14(日)

廿日市内の市民センターで活動するクラブや団体の作品や市民センターのロビーに展示した作品などを展示します。

観覧無料



地御前市民センター「キルト&メイ」のパッチワーク作品

市美展(第62回廿日市市美術展)

10/22(水)～11/2(日)

廿日市内在住、在勤、または廿日市内で活動するアーティストたちの力作が集結!

観覧無料



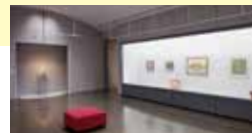
前回の展示より

美協展(第34回廿日市市美術協会展)

2026年 3/11(水)～3/22(日)

廿日市市美術協会会員による展覧会です。日本画、洋画、書、写真、陶芸、工芸、彫刻を展示します。

観覧無料



前回の展示より

※その他、貸ギャラリー展覧会も多数開催しています!

新協美術会広島支部 —17のスペクトル展—

2026年 1/8(木)～2/1(日)

観覧無料

全国組織である新協美術会の広島支部展を開催します。副題の通り、光り輝き、そして個性溢れる支部会員の作品群(絵画と工芸)をご鑑賞ください。

掛田敬三「背負う」



きっず・あーと2026/中学校合同美術展

2026年 2/11(水・祝)～2/20(金)

観覧無料

廿日市市と大竹市の市立小学校からの展示と中学校美術部からの展示です。

前回の展示より



広島県立廿日市特別支援学校作品展

2026年 2/25(水)～3/1(日)

観覧無料

芸術家の卵たちの作品展!

前回の展示より



宮島細工の匠展(仮称)

11/20(木)～11/30(日)

観覧無料

江戸時代から宮島で作り受け継がれてきた木工芸品、宮島細工。かつて宮島細工の発展に貢献された先人の作品や道具と、現役の職人や作家の作品をロクロ細工、宮島彫り、杓子を中心に展示します。



宮島細工

宮島を描いた浮世絵 —宮島学センター所蔵資料展— 県立広島大学連携展 宮島関係浮世絵展

2026年 2/11(水・祝)～3/1(日)

観覧無料

宮島を描いた浮世絵や絵図を紹介します。

歌川広重
「六十余州名所図会
安芸嚴島祭礼之図」



プチ・ギャラリー

観覧無料

ウッドワンさくらびあ1F通路で、地元作家が彫刻・陶芸・その他美術工芸など、様々な作品の展示を行っています。



正木卓「運行前点検」

展示スケジュール

- 開催中～6/15(日)
正木卓作品展「陶猫の世界」
- 6/18(水)～2026年1月頃
藤網みゆきフラワーアレンジメント展

ウォール・ギャラリー

観覧無料

はつかいち美術ギャラリーの入口右側にも、展示スペースができました。ウッドワンさくらびあ大小ホールと廿日市市役所2Fを結ぶ通路にあります。



奥田康夫・玉田稔・城信彦
「絵画三人展」より

展示スケジュール

- 開催中～4/30(水)
奥田康夫・玉田稔・城信彦「絵画三人展」
- 5/1(木)～6/30(月)
岡本礼子・川口真里子・小松隆文・光田昌子「地元作家作品展」

逸品ギャラリー

観覧無料

ウッドワンさくらびあ1F事務室前通路の公衆電話機撤去後のスペースも、新しい展示コーナーになりました。廿日市市美術協会に所属する作家の、一品(逸品)から数品のアート作品を展示します。



三浦実一「絆」

展示スケジュール

- 4/1(火)～6/30(月)
三浦実一作品展「絆」
GLボンドという素材を使って、制作した作品です。

※展覧会期など変更となる場合もあります。詳しくは情報誌・各展覧会チラシ・ホームページまたは直接お問い合わせください。

はつかいち美術ギャラリー

(廿日市市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあに併設)

〒738-0023

広島県廿日市市下平良一丁目11-1

TEL 0829-20-0222

【開館時間】10:00～18:00(入館は17:30まで) 【休館日】月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

検索 はつかいち美術ギャラリー

ホームページには、展覧会情報のほか、月間予定、施設の紹介も掲載しています。

フォロワー大募集! 各種展覧会情報など速くて豊富!

フェイスブック

X(旧ツイッター)

インスタグラム

